

うぶ☆チャンネル



来週からいよいよ3月、1年間のまとめの月です！

早いもので2月も残すところあと3日になりました。1月は「行く」2月は「逃げる」3月は「去る」と言われるくらい、新年からの3ヶ月は慌ただしく過ぎていきます。9年生は、卒業まであと2週間となりました。産山学園で過ごす時間も限られてきました。たくさんの思い出を胸に次のステージに大きく羽ばたいてください。1～8年生は、1年間の学校生活を振り返り、次年度に向けて学習のまとめを行う期間です。併せて、上級生になることへの心の準備期間にしてほしいと思います。(今村・堤)



子どもヘルパー修了式～今年度活動報告・7年生へ感謝状授与～

今年度、子どもヘルパー活動は3つのグループに分かれて活動を行いました。今週月曜日(21日)、1年間の活動報告及び7年生に感謝状の授与が行われました。活動報告では、体操動画班、広告班、音声アナウンス班の活動状況がスライドと動画で紹介されました。各班とも活動を重ねるごとに内容が改善され、よりよいものに仕上がりました。また、お年寄りからもビデオメッセージで感謝の言葉や高い評価をいただきました。

感謝状は、産山村社会福祉協議会 会長の市原正文様より7年生一人一人に渡していただきました。市原会長より、目標を持って取り組んできた学園生に感謝の気持ちを伝えていただきました。また、学園生の笑顔と優しさで産山村が明るく元気になったことを褒めていただきました。さらに、このような活動は県内はもちろん全国的に見てもあまり例がなく、活動に誇りを持ってほしいとエールをいただきました。産山学園では4年生から子どもヘルパー活動に取り組んでおり、産山村のお年寄りを元気にする取組を計画的、継続的にできることが特徴です。

子どもヘルパーは、SDGsの3番目に掲げられている「すべての人に健康と福祉を」を含む3項目と関連させて活動を行ってきました。来年度も活動を充実させ、産山村のお年寄りに喜んでいただける計画を考えていきたいと思います。本活動を終始リードしていただいた産山村社会福祉協議会の皆様に感謝いたします。



5年生「森林の働き」について学ぶ

5年生は、社会科で「生活と森林」について学習しています。学習の一環として、産山村環境教育アドバイザーの井春夫様をゲストティーチャーでお招きして講話をいただきました。

森も川も海もすべてつながっており、どれも私たちの生活に欠かすことのできない大切な環境であること、自然に恵まれた産山に誇りを持ってほしいことを5年生に語りかけていただきました。学びの機会をいただいた井春夫様に感謝申し上げます。



感謝状をいただきました！（7年生とやまびこくん）